

令和 8 年度 当初予算案等説明資料

	頁
1 環境局所管予算案	
(1) 歳入歳出予算総括	3
(2) 重要施策	4
(3) 款項目別説明資料	16
(4) 債務負担行為	46
2 条例案	
議案第 53 号	47
福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド条例の一部を改正する 条例案	
3 一般議案	
議案第 86 号	48
福岡市・那珂川市ごみ処理事務の委託に関する規約の 一部変更に関する協議について	
議案第 87 号	49
福岡市・久山町ごみ処理事務の委託に関する規約の 一部変更に関する協議について	
議案第 88 号	50
福岡市・久山町し尿終末処理事務の委託に関する規約の 一部変更に関する協議について	
4 組織編成案	52

環境局

1 環境局所管予算案

(1) 歳入歳出予算総括

令和8年度予算額 (A)

(単位：千円)

区分	歳入	歳出	財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
一般会計	14,113,413	33,952,097	1,034,198	2,631,000	10,448,215	19,838,684

令和7年度予算額 (B)

(単位：千円)

区分	歳入	歳出	財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
一般会計	12,212,580	30,623,983	506,826	1,236,000	10,469,754	18,411,403

差引増減 (A) - (B)

(単位：千円)

区分	歳入	歳出	財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国県支出金	地方債	その他	
一般会計	1,900,833	3,328,114	527,372	1,395,000	△ 21,539	1,427,281

(2) 重要施策

(令和7年度予算額 1,085,340 千円)

1. 【脱炭素】カーボンニュートラルを実装したまちづくり 1,389,986 千円

ア 脱炭素戦略2040の策定及び推進 806,820 千円

「2040年度 温室効果ガス排出量実質ゼロ」のチャレンジ目標に向けたロードマップとなる「福岡市脱炭素戦略2040」を策定するとともに、脱炭素に係る総合支援窓口「Fukuoka ゼロカーボンゲート」を開設し、新技術の市内への実装やビジネスモデルの構築を図る。

また、国産ペロブスカイト太陽電池の普及拡大に向け、市有施設への率先導入や事業者による設置・実証の支援を実施するとともに、脱炭素先行地域において、民間事業者等と連携し、地域特性に応じた取組みを推進する。

イ 家庭部門・業務部門の脱炭素化推進 355,965 千円

市民・事業者の脱炭素化に向けた取組みを推進するため、家庭部門では、蓄電池や家庭用燃料電池など住宅用エネルギーシステムの導入支援を実施する。業務部門では、省エネ・再エネ設備の導入やZEBなど省エネ性能の高い建築物の設計費に対する支援を行うとともに、事業所における再生可能エネルギー電気の利用促進に向けた非化石証書の共同購入を実施する。

ウ 自動車部門の脱炭素化推進 85,004 千円

次世代自動車（電気自動車・燃料電池自動車）への移行を推進するため、車両購入や充電設備設置に対する助成等を行うとともに、カーシェアリング普及に向けた啓発等を実施する。

エ 公共施設等の脱炭素化推進 127,423 千円

市役所部門の脱炭素化に向け、市有施設における省エネ対策、再生可能エネルギーの利用推進、庁用車の脱ガソリン車への切替など、率先した取組みを推進する。

オ 温暖化による影響の回避・軽減 14,774 千円

熱中症対策については、暑さ指数情報等に基づき、LINEや防災メール等による注意喚起を実施する。また、クールシェアふくおかを実施するとともに、リーフレットやSNS等を活用した啓発を実施する。

区 分	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
ア 脱炭素戦略2040の策定及び推進				
地球温暖化対策 実行計画の推進等	30,069	38,953	△ 8,884	・福岡市脱炭素戦略2040 (福岡市地球温暖化対策実行計画 及び 福岡市役所地球温暖化対策 率先実行計画)の策定
【新規】 「Fukuokaゼロ カーボンゲート」 推進事業	5,000	-	5,000	・脱炭素に係る新技術の実装や、 新たなビジネスモデルの構築 に向けた総合支援窓口の開設
国産ペロブスカイト 太陽電池の普及促進	117,308	237,000	△ 119,692	・事業者による設置や実証に対する 助成 ・市有施設への率先導入
脱炭素 先行地域づくり事業	654,443	10,000	644,443	・【拡充】先行地域内事業者への補助 ・脱炭素先行地域における取組み の推進
イ 家庭部門・業務部門の脱炭素化推進				
住宅用 エネルギーシステム 導入支援事業	217,464	317,258	△ 99,794	・住宅への蓄電池、高効率給湯器、 家庭用燃料電池等の導入に対す る助成 CO2排出削減効果：1,163t/年
脱炭素建築物 誘導支援事業	48,700	55,000	△ 6,300	・ビルのZEB化、集合住宅のZEH-M化 に係る設計に対する助成 CO2排出削減効果：5,980t/年
事業所の省エネ 支援事業	8,942	11,885	△ 2,943	・専門家派遣による省エネ最適化診断 CO2排出削減効果：71t/年
事業所の省エネ 設備導入支援事業	53,357	53,419	△ 62	・中小企業等への省エネ設備の導入 に対する助成 CO2排出削減効果：71t/年
事業所の再エネ 設備導入支援事業	25,127	25,160	△ 33	・事業所への太陽光発電設備の導入 に対する助成 CO2排出削減効果：269t/年

区 分	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
事業所の再生可能 エネルギー電気の 利用促進	2,375	2,828	△ 453	・非化石証書の共同購入
ウ 自動車部門の脱炭素化推進				
自動車部門の脱炭素 に向けた啓発等	5,399	4,403	996	・次世代自動車展示会 ・集合住宅への充電設備導入に に向けたセミナー ・カーシェアリング普及に に向けた啓発 等
電気自動車等の 購入、 充電設備設置補助	71,557	92,975	△ 21,418	・電気自動車・燃料電池自動車購入、 充電設備設置に対する助成 CO2排出削減効果：323t/年
市有施設への 急速充電設備設置	8,048	46,292	△ 38,244	・市有施設に設置した急速充電設備 の維持管理
エ 公共施設等の脱炭素化推進				
メガソーラー発電所 の運営	69,102	79,414	△ 10,312	・大原・蒲田・蒲田第2メガソーラー 発電所の運営 CO2排出削減効果：1,758t/年
市有施設における 再エネ利用推進	58,321	96,778	△ 38,457	・市有施設への太陽光発電設備の導入 CO2排出削減効果：223t/年
オ 温暖化による影響の回避・軽減				
熱中症対策の推進	12,438	11,845	593	・LINE、防災メールによる注意喚起 ・クールシェアふくおかの実施 （クーリングシェルターの指定含む） ・リーフレット等を活用した啓発 ・高齢者の見守り活動支援
緑のカーテンの推進	2,336	2,130	206	・緑のカーテンコンテストの開催等

(令和7年度予算額 17,687,136 千円)

2. 【循環経済】循環のまちづくり

20,337,973 千円

ア 家庭ごみの減量・資源化

329,132 千円

令和9年2月のプラスチック分別収集開始に向け、引き続き効率的なりサイクル体制の構築に取り組むとともに、AIを活用した分別サービスを導入する。また、ルールブックの全戸配布や特設ホームページによる周知、説明会の実施など、様々な機会や媒体を活用した効果的な広報啓発を実施する。

古紙の出しやすい環境づくりのため、地域や回収事業者と連携した新たな古紙回収方式のモデル事業を実施し、検証を行う。

また、食品廃棄物の減量と資源化のため、家庭への生ごみ堆肥化容器の購入補助等を行う。

イ 事業系ごみの減量・資源化

75,634 千円

食品廃棄物の飼料化、堆肥化、メタン化を推進するため、排出事業者への個別訪問による支援策の周知や、事業系一般廃棄物の資源化に関する技術開発等の研究を行う事業者への支援等により、更なるごみの減量や資源化を図る。

ウ 適正処理の推進、廃棄物処理体制の構築

19,933,207 千円

家庭ごみの収集運搬を着実に実施するとともに、資源物の持ち去り対策及び不法投棄対策等に取り組む。

また、ごみ収集車両や処理施設の火災防止等のため、モバイルバッテリー等の小型充電式電池や使用済小型電子機器の回収拠点を拡大し、適正回収に取り組む。

さらに、清掃工場や埋立場等の施設整備を計画的に実施するとともに、令和14年度頃からの新西部工場（仮称）の稼働に向け、資源化センターの解体工事等を進める。

[単位：千円]

区 分	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
ア 家庭ごみの減量・資源化				
プラスチック回収 事業等	127,671	74,532	53,139	・【拡充】プラスチック分別収集開始 に向けたリサイクル体制の 構築や市民への広報啓発の 実施
「地域集団回収等 報奨制度」の実施	191,494	208,726	△ 17,232	・資源物の回収量に応じた報奨金の 交付等 回収量 15,849t 実施団体数 1,857団体 ・地域や回収事業者と連携した新たな 古紙回収方式のモデル事業の実施

区 分	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
生ごみリサイクル 推進事業	9,967	10,861	△ 894	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ堆肥化容器の購入補助 ・【拡充】乾燥式電動生ごみ処理機を補助対象機器に追加 ・回収した生ごみ堆肥の活用 ・生ごみの堆肥化やできた堆肥の使い方についての市民講座を実施 実施回数 18回
イ 事業系ごみの減量・資源化				
事業系食品廃棄物の 資源化推進	33,208	96,178	△ 62,970	<ul style="list-style-type: none"> ・飼料化・メタン化に係る処理費用の補助 ・生ごみ堆肥を活用したコミュニティガーデン開設の支援 6箇所
事業系古紙等の 資源化推進	12,179	13,012	△ 833	<ul style="list-style-type: none"> ・特定事業用建築物に係るシステムを活用した、事業者への個別訪問指導 1,200件
事業系ごみの 資源化状況調査、 技術実証研究の 支援等	30,247	28,799	1,448	<ul style="list-style-type: none"> ・事業系一般廃棄物の分別・資源化状況等調査 ・資源化に関する研究等への支援
ウ 適正処理の推進、廃棄物処理体制の構築				
可燃ごみ収集経費	7,042,881	6,981,629	61,252	<ul style="list-style-type: none"> ・週2回夜間戸別収集 収集量 242,250t 906,405世帯 ・FCごみ収集車を3台活用
不燃ごみ収集運搬	913,580	890,914	22,666	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回夜間戸別収集 収集量 13,209t
空きびん・ ペットボトル 収集経費	969,423	943,795	25,628	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回夜間戸別収集 収集量 10,206t
空きびん・ ペットボトル 選別・保管	490,079	425,213	64,866	<ul style="list-style-type: none"> ・選別・保管経費等 選別量 12,461t
【新規】 プラスチック 収集経費	212,976	-	212,976	<ul style="list-style-type: none"> ・週1回夜間戸別収集 収集量 4,166t

区 分	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
【新規】 プラスチック 中間処理・再資源化	116,302	-	116,302	・ 中間処理・再資源化等 処理量 4,166t
指定袋関連経費	1,087,427	953,014	134,413	・ 家庭用ごみ袋の製造、保管配送、 ごみ処理手数料徴収に関する経費等
粗大ごみ収集経費	1,020,513	1,017,301	3,212	・ 申込みによる昼間戸別収集、 受付センター管理運営経費等 収集個数 518,187個
自己搬入ごみ 事前受付センター 運営等	131,385	101,722	29,663	・ 自己搬入ごみ事前受付センター及び システムの管理運営
資源物持ち去り防止 対策	100,578	96,716	3,862	・ 資源物持ち去り防止パトロール ・ 不燃ごみの前倒し収集
不法投棄対策	20,314	21,028	△ 714	・ 不法投棄防止パトロールや監視 カメラの設置 ・ 地域住民が行う活動の支援等
拠点での資源物回収	322,539	290,652	31,887	・ 地域住民の身近な場所に資源物回収 拠点を設置 493箇所 ・ 廃食用油回収拠点の設置 40箇所 ・ 小型充電式電池等の回収 120箇所 ・ 蛍光管等の回収 67箇所 ・ 水銀体温計等の回収 約760箇所
施設整備等	7,505,210	5,533,044	1,972,166	・ 既存工場及び埋立場の整備 臨海工場、西部(中田)埋立場の 整備等 ・ 西部工場の再整備 ・ し尿受入施設の整備 ・ 東部工場及び福岡都市圏南部工場 のごみ処理にかかる運営等

(令和7年度予算額 113,451 千円)

3. 【生物多様性】多様性にあふれた自然共生のまちづくり 149,992 千円

ア 生物多様性の保全・回復・創出 89,393 千円

生物多様性の重要性の社会への浸透を図り、人と自然が共生した持続可能なまちづくりを進めるため、「生物多様性ふくおか戦略」を改定し、守りたい種・場所の選定等の取組みを実施する。

また、生物多様性の保全活動を担う多様な主体の連携支援を行うとともに、自然の恵み体験活動等の多彩な市民参加型イベントを開催する。

さらに、市内における自然環境調査や、「福岡県アライグマ防除実施計画」に基づく特定外来生物アライグマの捕獲業務を行う。

イ 環境配慮の促進 11,348 千円

「生物多様性ふくおか戦略」の改定を踏まえ、開発事業等において環境に配慮すべき事項を具体的に示した「福岡市環境配慮指針」の改定に着手する。

ウ 水辺環境の保全 49,251 千円

生きものの育みと恵みを未来につなぐ豊かな博多湾を目指して、「博多湾環境保全計画(第三次)」に基づき、博多湾の栄養塩類のあり方を検討するとともに、モニタリング調査を継続する。

[単位：千円]

区 分	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
ア 生物多様性の保全・回復・創出				
「生物多様性 ふくおか戦略」の 改定	8,284	16,526	△ 8,242	・生物多様性を巡る国内外の状況に対応するため、 生物多様性ふくおか戦略を改定 ・子どもにも分かりやすい 戦略概要版の作成
生物多様性の推進	38,195	42,118	△ 3,923	・【新規】「守りたい種・場所」の選定 ・【拡充】自然の恵み体験活動の実施 ・生物多様性ふくおかセンターの運営 ・自然共生サイト登録に向けた取組み ・ふくおかレンジャーの育成、活動 支援等 ・里海保全再生活動の推進
自然環境調査	42,914	24,715	18,199	・水生生物の生息状況調査 ・特定外来生物アライグマの捕獲業務

区 分	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
イ 環境配慮の促進				
【新規】 福岡市環境配慮指針 の改定	11,348	-	11,348	・ 生物多様性ふくおか戦略の改定を踏まえ、福岡市環境配慮指針の改定に着手
ウ 水辺環境の保全				
「博多湾環境保全 計画」の推進	49,251	30,092	19,159	<ul style="list-style-type: none"> ・ 【拡充】 博多湾の栄養塩類に関する調査・解析・検討 赤潮発生及び出水時の水質・生物調査、水質シミュレーション等 ・ 博多湾環境モニタリング調査 貧酸素発生状況 生物指標 (底生生物、カブトガニ、藻場)

(令和7年度予算額 897,333千円)

4. 【生活環境】安全で良質な生活環境のまちづくり 1,367,097千円

ア 安全・安心な生活環境の保全 155,699千円

PM2.5や光化学オキシダントをはじめとする大気汚染物質の状況を把握するとともに、黄砂等の予測情報を提供する。また、「福岡市アスベスト対策推進プラン（第二次）」に基づき、建築物の解体工事等に対して監視・指導を実施する。加えて、騒音や化学物質等について監視・指導を実施する。

イ 環境美化の推進 1,211,398千円

自治会、町内会による地域ぐるみ清掃やボランティアによる清掃活動を支援するとともに、道路、街路、河川の清掃を実施し、美しく住みよいまちづくりを進める。

[単位：千円]

区 分	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
ア 安全・安心な生活環境の保全				
大気汚染対策の実施	76,662	60,197	16,465	・一般環境大気測定局 8局 ・自動車排出ガス測定局 8局
黄砂・PM2.5対策の実施	18,568	14,701	3,867	・PM2.5の成分分析 2局 (PM2.5濃度測定9局のうち 2局で実施) ・予測情報システムの運用
アスベスト対策の実施	18,294	17,230	1,064	・一般環境測定件数 1地域 ・対象建築物の解体工事等の測定件数 92件
騒音・振動対策の実施	25,419	23,551	1,868	・自動車騒音常時監視 ・工場・事業場の監視・指導
化学物質対策の実施	16,756	15,645	1,111	・有害大気常時監視 4地点 ・大気ダイオキシン類常時監視 7地点 ・P R T R制度の適正運用
イ 環境美化の推進				
地域ぐるみ清掃 推進事業	5,244	5,244	-	・自治会、町内会による地域ぐるみ 清掃及びボランティアによる清掃 に対しごみ袋を配布 ごみ袋配布枚数 207,500枚
道路・街路・河川 清掃経費	1,206,154	760,765	445,389	・道路清掃（主要幹線道路） 距離 370.4km ・街路清掃（主要幹線道路以外） 距離 78.8km ・河川清掃 那珂川、御笠川、博多川の 浮遊ごみ清掃 距離 5.3km

(令和7年度予算額 25,551 千円)

5. 【広域連携】九州・アジアとつながる環境協力のまちづくり 20,798 千円

ア 福岡都市圏との連携 11,083 千円

廃棄物処理や環境の保全など広域的な環境行政に対応するため、近隣自治体との相互連携による情報交換や海洋プラスチックごみ対策など、都市圏で連携した取組みを実施する。

イ 国際協力の推進 9,715 千円

環境負荷低減や温室効果ガス排出量の削減に貢献する廃棄物埋立技術「福岡方式」の海外への普及を促進するとともに、国内外の技術者の人材育成を図るため、研修等を実施する。

[単位：千円]

区 分	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
ア 福岡都市圏との連携				
海洋プラスチック ごみ対策	10,536	10,876	△ 340	<ul style="list-style-type: none"> ・都市圏と連携した啓発を実施 ・ラブアース・クリーンアップ 清掃活動の実施 福岡地区参加人数 44,000人 ・ポイ捨て防止啓発の実施
近隣自治体との協働	547	547	-	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡都市圏環境行政推進協議会 廃棄物行政等に関する情報交換等 の実施
イ 国際協力の推進				
ふくおかの環境技術 の国際展開	9,715	14,128	△ 4,413	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物埋立技術「福岡方式」の 海外への普及促進及び技術者の 人材育成

(令和7年度予算額 241,174千円)

6. 環境行動、環境経営を実践するまちづくり 223,226千円

ア ライフスタイル・ビジネススタイルの転換の促進 223,226千円

脱炭素及び3Rを実践するライフスタイル・ビジネススタイルの転換に向け、「ECOチャレンジ応援事業」や「小学校リサイクルチャレンジ事業」の実施、脱炭素化に関する事業者向けセミナーや各種啓発事業等を実施する。

また、市民団体、企業など、多様な主体との共働により環境教育・学習を推進するとともに、参加体験型の環境啓発イベント等を実施し、市内の環境行動を促進する。

[単位：千円]

区 分	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
ア ライフスタイル・ビジネススタイルの転換の促進				
ECOチャレンジ 応援事業	19,692	19,738	△ 46	・日常生活での脱炭素行動に対して 交通系ICカードのポイントを付与 ・募集世帯数 6,000世帯 都市圏との連携 (大野城市、宗像市、古賀市、 志免町、新宮町、糸島市、 太宰府市、粕屋町、篠栗町、 須恵町の参画、 募集世帯計3,250世帯)
地域の脱炭素型ライ フスタイルサポート 事業	1,000	6,246	△ 5,246	・地域における環境人材の育成
地球温暖化対策等 広報・啓発	21,199	21,169	30	・出前講座、市政だより同時配布物、 SNS等による広報
事業所の脱炭素に 向けた啓発	733	1,507	△ 774	・省エネ対策事例や国等の補助制度 などを、セミナーやホームページ 等で事業者へ情報提供
ごみ減量広報啓発 活動の実施	106,792	109,242	△ 2,450	・3Rステーションの企画運営 ・ルールブック等による広報
【新規】 小学校リサイクル チャレンジ事業	1,786	-	1,786	・児童がリサイクルを学ぶとともに、 実践として雑がみ・廃食用油の 回収イベントを実施 10校

区 分	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	差 引 増減(△)額	事 業 内 容
プラスチック 発生抑制	5,923	16,791	△ 10,868	・ 公共施設への給水スポット設置 32か所 ・ 「マイボトル協力店制度」の推進 100店舗 ・ ワンウェイプラスチック削減支援
食品ロス対策の推進	17,318	13,860	3,458	・ 【拡充】食品提供量増加に向けた 市民・事業者への フードドライブ等の 広報・啓発 ・ 福岡エコ運動の推進 エコ運動協力店 1,010店舗
小学校における 食の資源循環推進 プログラム	4,462	4,828	△ 366	・ 小学校での食品ロスの学習や 生ごみ堆肥化の実践
環境教育・学習の 推進	24,716	24,842	△ 126	・ 環境わくわく出前授業の実施 ・ 市民の行動変容の促進に向け、 集客効果の高いイベント等に 合わせて、 効果的な広報・啓発を実施
環境教育副読本作成	3,538	3,911	△ 373	・ 環境学習用教材として小学校4年生 及び5年生向けの副読本を作成
福岡市環境行動賞	482	3,913	△ 3,431	・ 環境保全及び創造等に貢献し、 顕著な功績のあった個人・団体・ 学校を顕彰 (令和8年度募集、令和9年度表彰)
未来へつなげる環境 活動支援事業	3,339	3,366	△ 27	・ 市民団体やNPO法人等が主体的 に行う環境活動に対する補助金等 の支援
環境フェスティバル	12,246	11,761	485	・ 市民団体・学校・事業者等との 共働による参加体験型の環境啓発 イベント